



# 呉で輝く若者たち

vol.121

なかがわ

中川

さき  
咲希

さん



## プロフィール

22歳。中国労災病院 救急部(ICU勤務)の看護師。音戸地区出身。清水ヶ丘高等学校看護科、看護専攻科 卒業。マイブームは、地元・音戸でケーキや和菓子を買って食べること。

「血圧や脈拍などの数値だけでなく、患者さんの表情や言葉にも気を配り、気持ちの変化にも気付けるよう心がけています。どうしても患者さんの不安や思いをくみ取れるのか、常に考えながら働いています」と中川さんは話します。

「患者さんの小さな変化に気付くことができます」  
そう話すのは、市内総合病院のICUで働く看護師、中川咲希さんです。  
ICUは、命に関わる重い症状の患者を、24時間体制で治療する病棟の集中治療室です。中川さんは、患者の血圧や脈拍に加えて、心電図や人工呼吸器などの状態を確認しながら、患者の体位調整や口腔ケアなどの日常生活の支援も行っています。

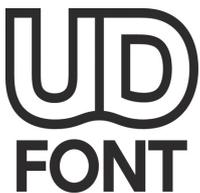
「患者さんが元気な姿を取り戻すことが何よりのやりがいです。寝たきりだった患者さんが一般病棟に移り、自分の足で歩いているのを見た時は、とてもうれしかったです。今後も、患者さんの健康と安心を支えられるように、精一杯向き合っていきたいです」と中川さんは話してくれました。

ICUではさまざまな疾患の患者がいるため、「疾患を理解するための勉強が大変だった」と中川さんは振り返ります。その中で、上司や先輩看護師のアドバイスに何度も助けられたそうです。  
例えば、声が出せない患者には、限られた反応から症状を読み取る声かけが求められます。「痛むのはお腹ですか？胸ですか」と一つずつ具体的に問いかけ、うなずきなどのわずかな反応を手がかりとすることを教わり、「患者さんの思いがよりくみ取れるようになった」と微笑みます。

「患者さんとして現場経験を重ねながら、日々学び続ける中川さん。患者一人一人と丁寧に向き合い、その心に寄り添う看護で、これからも呉の医療を支えていきます。」



スマホやタブレット端末でQRコードを読み取ると動画を視聴できます。



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています

- 再生紙を使用しています
- QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です

## 10言語対応「市政だより くれ」デジタルブックで配信中！



- ブラウザでもアプリでも、スマホやタブレットで読める
- 文字サイズを調整できる
- 動画や写真も楽しめる
- 10言語で読める・聞ける（音声読み上げ対応※）

無料 FREE APP



### 【対応言語】

日本語、英語、中国語（簡体字・繁体字）  
韓国語、タイ語、ポルトガル語（ブラジル）  
スペイン語、インドネシア語、ベトナム語  
※ベトナム語は音声読み上げに対応していません。



・ブラウザ版は音声読み上げには対応しておりません。音声読み上げには、無料アプリ（カタボケバ）のインストールが必要です。